

1. 中国 2. 大韓民国 3. 日本 4. インド

1. アフリカ連合 (AU) 2. アジア太平洋経済協力会議 (APEC) 3. 北米自由貿易協定 (NAFTA) 4. 東南アジア諸国連合 (ASEAN)

1. アフリカ最大級の人口と豊富な石油資源を背景に経済成長が続いており、都市部では近代的なショッピングモールが見られる一方、伝統的な市場も重要な役割を果たしている。

2. 1人当たり国民総所得が世界で最も高い水準に達しており、小売業のほとんどがインターネットを通じた電子商取引に置き換わっている。

3. 主要な輸出製品は小麦などの穀物であり、農村部では1人当たり国民総所得が均一に高いため、都市部との経済格差がほとんど存在しない。

4. 人口減少が深刻な課題となっており、労働力不足から小売業では無人店舗が全国的に普及している。

1. 四季の変化がはっきりしており森林面積割合は高いが、一人当たりの二酸化炭素排出量は省エネ技術の普及により1トンを下回る極めて低い水準にある

2. 国土の大部分が砂漠であるため森林はほとんど見られず、石油の輸出によって経済が潤っているため一人当たりの二酸化炭素排出量がアジアで最も多い。

3. 森林面積割合が23.4パーセントと一定の割合で存在し、経済規模の大きさに比例して一人当たりの二酸化炭素排出量も7.76トンと比較的高くなっている。

4. 熱帯に位置するため森林面積割合が60パーセントを超えており、工業化が遅れているため一人当たりの二酸化炭素排出量は1トン未満にとどまっている。

1. サハラ砂漠の拡大による砂害を防ぐため、広大な緑化ベルトの形成と銅鉱石の輸出管理の徹底が日本の主導で行われている。	2. 公用語であるスペイン語の普及を背景に、都市部での高度な通信ネットワークの整備が日本企業によって独占的に行われている。	3. 労働力不足を解消するためにスラムを解体し、農村部への強制的な人口移転と大規模な灌漑施設の建設が日本の支援で行われている。	4. 急激な人口流入によりスラムが形成され、生活排水による水質汚濁が問題となっており、日本の技術協力を得て下水処理施設の整備が進められている。
---	---	---	---

1. 地下資源に乏しいため、輸入した鉄鉱石から自動車などの機械製品を生産し、輸出の柱としている。
2. 輸出額の半分以上を原油が占めており、その収益を利用して道路や港湾などのインフラ整備や都市開発を進めている。
3. 豊富な石炭資源を背景に製鉄業が発達しており、輸出額においては鉄鋼製品が原油を上回っている。
4. 乾燥した気候を利用した綿花の栽培が盛んであり、原油よりも農産物の輸出による外貨獲得を重視している。

1. インフレーション 2. ルピー安・ドル高 3. デフレーション 4. ルピー高・ドル安

1. 豊富な石油資源の輸出利益を背景に、政府が他国のIT企業をすべて買収したため

2. 国内の労働賃金が世界で最も安い
ため、単純な組み立て作業が集中しているため

3. 仏教の平等な精神に基づき、身分
制度に関わらず全国民が最新のコン
ピュータを所有しているため

4. 高い教育水準による数学的能力の
高さに加え、英語を話せる人材が豊
富であるため

1. ナイジェリア 2. インド 3. チリ 4. インドネシア

1. 特定の農産物や資源の輸出に頼るモノカルチャー経済を維持することで、国際価格の変動に強い経済構造を築いた。

2. 先進国からの工業製品の輸入に依存する体制を強めた結果、国内の製造業が衰退し、輸出総額が減少した。

3. 外国企業の工場を誘致するなどして工業化を進めたことで、工業製品の輸出が拡大し、急激な経済成長を遂げた。

4. 国内の消費を優先するために輸出総額をあえて抑制し、自給自足に近い経済体制へと移行した。

1. 域内での関税を原則として撤廃するなど、経済的な結びつきを強める「ASEAN経済共同体」を形成している
2. ユーロッパ連合（EU）から全ての加盟国が離脱して移籍してきたことで、近年急速に加盟国数が増加した
3. 東南アジア以外の国である日本や中国、韓国とも協力関係を築いており、首脳会議などの話し合いの場を持っている
4. 資源開発や工業化を背景に急速な経済成長を遂げており、世界の成長センターの一つとして注目されている

答え合わせ・解説

問1	答え 1 中国	この国は、急速な工業化と経済成長を背景に、アメリカ合衆国に次ぐ世界第2位の経済規模を誇っています。広大な国土と膨大な人口を背景に、国民総所得（GNI）の総額や自動車の保有数といった指標で、アジアのみならず世界でも有数の規模を持っています。
問2	答え 4 東南アジア諸国連合（ASEAN）	冷戦下の緊張の中で地域の平和と経済成長を促進するために、インドネシアやタイなど5カ国によって設立されました。現在は東南アジアのほぼ全ての国が加盟しており、経済共同体（AEC）の創設などを通じて、地域一体となった経済発展に取り組んでいます。
問3	答え 1 アフリカ最大級の人口と豊富な石油資源を背景に経済成長が続いており、都市部では近代的なショッピングモールが見られる一方、伝統的な市場も重要な役割を果たしている。	ナイジェリアはアフリカ最大の人口を抱え、ギニア湾沿いで産出される石油などのエネルギー資源によって急速な経済成長を遂げています。経済の発展に伴い、都市部では中間層をターゲットとした近代的な小売店舗が増加していますが、依然として多くの人々にとって伝統的な対面販売の市場（マーケット）が生活に欠かせない場となっています。
問4	答え 3 森林面積割合が23.4パーセントと一定の割合で存在し、経済規模の大きさに比例して一人当たりの二酸化炭素排出量も7.76トンと比較的高くなっている。	中国は広大な国土を持ち、東部の湿潤な地域を中心に森林が分布しているため、森林面積割合はサウジアラビアのような乾燥帯の国よりも高くなります。経済面では、世界第2位の経済大国として工業活動が活発であり、一人当たりの二酸化炭素排出量も経済成長とともに上昇し、約7トンから8トン程度の水準に達しています。
問5	答え 4 急激な人口流入によりスラムが形成され、生活排水による水質汚濁が問題となっており、日本の技術協力を得て下水処理施設の整備が進められている。	インドのような新興国では、都市への急激な人口集中に対して上下水道などのインフラ整備が追いついていません。その結果、居住環境の劣悪なスラムが形成されたり、未処理の生活排水が河川に流出する水質汚濁が深刻な課題となっています。こうした背景から、日本は政府開発援助（ODA）などを通じて、高度な排水処理技術や下水道整備の支援を行っています。
問6	答え 2 輸出額の半分以上を原油が占めており、その収益を利用して道路や港湾などのインフラ整備や都市開発を進めている。	サウジアラビアをはじめとする西アジアの国々の多くは、輸出額の多くを原油に依存するモノカルチャー経済の傾向があります。得られた莫大な利益（オイルマネー）は、教育の普及や近代的な都市の建設、石油依存から脱却するための工業化などに投資されており、地域の社会構造を大きく変化させています。石炭や鉄鉱石はこの地域の主要な輸出品ではありません。
問7	答え 4 ルピー高・ドル安	為替相場において、1ドルと交換するために必要なネパール・ルピーの額が減少（132.7ルピーから100ルピーへ）したということは、それだけルピーの価値がドルに対して相対的に高まったことを意味します。したがって、この変動は通貨価値の上昇を示す「ルピー高」であり、同時にドルの価値が相対的に下がった「ドル安」の状態を指します。
問8	答え 4 高い教育水準による数学的能力の高さに加え、英語を話せる人材が豊富であるため	インドでは伝統的に数学教育の水準が高く、IT分野に適した論理的思考を持つ人材が育成されています。また、公用語として英語が普及しているため、アメリカ合衆国などの先進国の企業と円滑に業務を行うことができ、ICT関連産業の発展や世界への人材輩出における大きな強みとなっています。
問9	答え 3 チリ	南アメリカ大陸の西海岸に位置するチリは、世界有数の産出量を誇る銅鉱石などの鉱産資源を背景に経済を発展させてきました。提示された4つの地域の中では、比較的早い段階から経済開発が進んだ中進国としての性質を持っており、東南アジアや南アジア、アフリカの諸国と比較して、1人当たり国民総所得が高い水準にあります。
問10	答え 3 外国企業の工場を誘致するなどして工業化を進めたことで、工業製品の輸出が拡大し、急激な経済成長を遂げた。	東南アジア諸国では、1980年代には特定の農産物や天然資源の輸出に頼る「モノカルチャー経済」の傾向が見られましたが、その後、外資系企業の誘致などを通じて急速に工業化が進みました。その結果、輸出品目が付加価値の高い機械類や自動車などの工業製品へと移行し、21世紀に向けて輸出総額も急激に増加して著しい経済成長を実現しました。
問11	答え 2 ヨーロッパ連合（EU）から全ての加盟国が離脱して移籍してきたことで、近年急速に加盟国数が増加した	ASEANの加盟国はあくまで東南アジアの国々に限られており、ヨーロッパ連合（EU）から加盟国が移籍してきたという事実はありません。ASEANは日本、中国、韓国と「ASEAN+3」といった枠組みで協力したり、域内での関税撤廃を進めて経済的な一体感を高めたりすることで、世界経済における存在感を高めています。

- 問1 夏の南アジアでは、インド洋から湿った風が吹き込みます。この風が北部に位置するヒマラヤ山脈にぶつかることで、山脈の南側にあたる地域ではどのような状況が生じますか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 山を越えた乾燥した風が吹き下ろし、広大な砂漠が広がる
2. 海からの冷たい風の影響で、夏でも気温が氷点下になる
3. 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる
4. 上昇気流が抑えられ、一年を通じて全く雨が降らなくなる
- 問2 本初子午線が通る地域から、赤道の北側に広がる低緯度・中緯度地域までを含み、アフリカ大陸の北東側に位置する地球上で最大の大陸を何といますか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
1. ユーラシア大陸
2. 南アメリカ大陸
3. 北アメリカ大陸
4. 南極大陸
- 問3 世界の諸地域の特徴について述べた次の文のうち、アラビア半島周辺に位置する産油国の特徴について正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 高知県公立入試 類似)
1. 熱帯の広大な森林を切り開いて得た地下資源の輸出により、特定の沿岸部に人口が集中するメガロポリスを形成している。
2. 地中海に面した北アフリカの産油国として、ヨーロッパ諸国へのパイプラインを通じた天然ガス供給を主軸に経済成長を続けている。
3. ユーラシア大陸の内陸部に位置し、旧ソ連時代から続く重化学工業と、カスピ海周辺での海洋資源開発を組み合わせで発展している。
4. 乾燥帯に属しており、原油の輸出によって得た利益をもとに、近年は金融や観光などの産業にも力を入れた近代都市を形成している。
- 問4 世界の諸地域の土地利用について述べた次の文のうち、インドの大きな特徴として正しいものはどれですか。主要な国々の土地利用を比較した統計において、インドは農地面積約1億7960万ヘクタールのうち、その大部分である約1億6936万ヘクタールを特定の用途が占めており、これは他国と比較しても際立って高い割合となっています。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 牧草地・放牧地としての利用
2. 森林としての利用
3. 耕地・樹園地としての利用
4. 砂漠や氷雪地などの非農耕地
- 問5 乾燥帯に属するモンゴルの草原地帯では、羊や山羊などの家畜を連れ、一定の場所に定住せずに生活する人々が見られます。彼らが餌となる草や水を求めて、家畜とともに移動を繰り返す生活形態を何といいますか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 灌漑農業
2. 酪農
3. 遊牧
4. 焼畑農業
- 問6 東南アジアの主要な都市と、その地域で最も一般的に信仰されている宗教の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. フィリピンのマニラー ヒンドゥー教
2. インドネシアのジャカルター カトリック
3. インドネシアのジャカルター イスラム教
4. フィリピンのマニラー プロテスタント
- 問7 2021年の製造業における労働者の平均賃金を比較した際、東京やニューヨークなどの都市と比べてベトナムのハノイなどの都市に見られる特徴と、それに伴う企業の動きについて述べた文として適切なものはどれですか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 平均賃金が比較的に安いため、多くの外国企業が進出して急速な工業化が進んだ。
2. 平均賃金が先進国と同等に高いため、現地企業による海外進出が盛んになった。
3. 平均賃金が安いため、現地で働く日系移民の割合が急増した。
4. 平均賃金が急激に変動するため、国境通過の自由化による貿易促進が行われた。
- 問8 南アジアに位置するインドにおいて、国民の多くが信仰している宗教と、その信者が聖なる川として崇め、川に入って身を清める「沐浴」などの儀式を行う河川の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 仏教とメコン川
2. イスラム教とインダス川
3. ヒンドゥー教とインダス川
4. ヒンドゥー教とガンジス川
- 問9 南アジアに位置し、インドの北側で中国と国境を接する内陸国であるネパールやブータンでは、大規模な地震が頻繁に発生するという特徴があります。これらの国々で地震が多く発生する地形的・地質学的な理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 広大な砂漠地帯が広がるステップ気候の地域であり、乾燥によって地盤が緩んでいるため。
2. 環太平洋造山帯の一部に含まれており、周辺に数多くの火山が密集しているため。
3. 地殻変動が活発な造山帯に位置しており、プレートの衝突による力が蓄積されやすいため。
4. 非常に古い地層で形成された安定陸塊に位置しており、地殻が極めて厚いため。
- 問10 農作物の生産量においてアジア諸国が上位を占めている「米」の栽培について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 夏の降水量が少ない乾燥した地域での大規模な栽培に適している。
2. 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。
3. 生産されたものの大部分が、家畜の飼料として先進国へ輸出される。
4. 生産量の大部分が国際的な貿易に回される、代表的な工芸作物である。
- 問11 西アジアの多くの国々で信仰されている宗教と、この地域で豊富に産出されるエネルギー資源を長距離輸送するために発達した、管状の輸送施設の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
1. イスラム教とパイプライン
2. キリスト教とパイプライン
3. イスラム教と貨物鉄道
4. ヒンドゥー教と送電網
- 問12 東南アジアに位置するインドネシアの宗教的特色や人々の生活習慣についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 人口の約9割がイスラム教を信仰しており、酒や豚肉を口にせず断食の期間がある。
2. 人口の約9割が仏教を信仰しており、特定の民族と強く結びついた独自の神々を祀っている。
3. 人口の約9割がヒンドゥー教を信仰しており、牛を神聖な動物として肉を食べない。
4. 人口の約9割がキリスト教を信仰しており、日曜日には聖書を読む習慣がある。
- 問13 南アジアの国々の統計を示した資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり330人を超え、主な輸出品目の1位が衣類、2位が茶となっている島国はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. インド
2. バングラデシュ
3. パキスタン
4. スリランカ
- 問14 東南アジアのタイにおいて、近年、機械類や自動車が主要な輸出項目となった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
1. 魚介類の輸出を政府が全面的に禁止し、余った労働力を機械工業に投入したため
2. 広大な森林資源をすべて伐採し、その跡地をすべて自動車のテストコースにしたため
3. 外資系企業の工場を積極的に誘致し、輸出向けの工業化を推し進めたため
4. 天然ゴムの生産を停止し、その原材料をすべて国内のタイヤ製造のみに使用したため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる	インド洋から吹く夏の季節風（モンスーン）は、大量の水蒸気を含んでいます。この湿った空気が高いヒマラヤ山脈に突き当たって強制的に上昇させられることで、発達した雨雲が作られ、山麓の地域には非常に激しい雨が降ります。
問2	答え 1 ユーラシア大陸	アフリカ大陸の東側に広がるこの大陸は、西端で本初子午線が通るヨーロッパを含み、東側には広大な面積を持つアジア州が広がっています。太平洋、インド洋、北極海という三つの大洋に面していることも、この大陸の巨大さを示す特徴です。
問3	答え 4 乾燥帯に属しており、原油の輸出によって得た利益をもとに、近年は金融や観光などの産業にも力を入れた近代都市を形成している。	アラビア半島を中心とする西アジアの産油国は、石油資源への依存から脱却するため、得られた富を新しい産業の育成に投資しています。特にドバイなどは、その地理的な利点を活かして、ハブ空港の整備や、高層ビルを象徴とする国際的な観光・金融都市へと変貌を遂げました。北アフリカや中央アジア、南アメリカにも産油国は存在しますが、砂漠環境での極めて近代的な都市開発は西アジアの大きな特徴です。
問4	答え 3 耕地・樹園地としての利用	インドは世界有数の農業国であり、国土面積に占める農地面積の割合が非常に高いのが特徴です。特に、農地の中でも家畜を飼育するための牧草地などではなく、作物を栽培するための「耕地・樹園地」が大部分を占めている点が他国にはない強みです。これは、広大なヒンズースタン平原やデカン高原など、耕作に適した地形とモンスーンによる降水がもたらす恵みを活用し、古くから多くの人口を支えるための食料生産を行ってきた背景があります。
問5	答え 3 遊牧	降水量が少なく樹木が育ちにくい乾燥帯では、農耕よりも家畜を育てる畜産が盛んです。家畜の餌となる草や水は限られた場所にしかないため、それらを使い切る前に次の場所へと移動し続ける必要があります。このように自然環境に合わせて移動する形態を遊牧と呼びます。
問6	答え 3 インドネシアのジャカルター イスラム教	インドネシアの首都であるジャカルタは、赤道直下の島嶼部に位置し、住民の多くがイスラム教を信仰しています。対して、フィリピンの首都であるマニラは、大航海時代以降にスペインの影響を強く受けたため、カトリックが主要な宗教となっています。選択肢にあるヒンドゥー教は主にインドやバリ島（インドネシアの一部）で見られるものであり、プロテスタントはアメリカの影響などで一部見られますが、フィリピンの主流はあくまでカトリックです。
問7	答え 1 平均賃金が比較的に安いいため、多くの外国企業が進出して急速な工業化が進んだ。	アジアの発展途上国の都市では、東京やニューヨークなどの先進国の都市と比べて製造業労働者の平均賃金が低くなっています。生産コストの削減を目指す外国企業がこれらの都市へ進出したことにより、現地の工業化が急速に高まりました。
問8	答え 4 ヒンドゥー教とガンジス川	インドでは人口の約8割がヒンドゥー教を信仰しています。ヒンドゥー教徒にとって、インド北部を流れるガンジス川は非常に神聖なものとされており、川の水で身を清める沐浴の習慣が生活に深く根付いています。仏教はインドが発祥の地ですが、現在のインドにおける信仰者の割合はわずかです。
問9	答え 3 地殻変動が活発な造山帯に位置しており、プレートとの衝突による力が蓄積されやすいため。	ネパールやブータンは、世界最高峰の山々が連なるヒマラヤ山脈の周辺に位置しています。この地域は、インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートが衝突して形成された「新期造山帯」の一部です。現在もプレート同士の押し合いによる地殻変動が活発に続いているため、蓄積されたひずみが解放される際に大規模な地震が発生しやすい環境にあります。
問10	答え 2 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。	米は小麦など他の穀物と比較して、同じ面積の土地から収穫できる量（土地生産性）が多く、多くの人口を養うことができる農作物です。そのため、古くから人口が密集してきたアジアのモンスーン地域において、主食として広く普及しました。また、生産された国の中で消費される割合が高いことも特徴の一つです。
問11	答え 1 イスラム教とパイプライン	西アジアは、アラビア語を話しイスラム教を信仰するアラブ人が多く居住する地域です。資源面では、世界の石油（原油）埋蔵量の多くが集中しており、産出された石油を港や隣国へ効率的に運ぶために、パイプラインと呼ばれる輸送設備が大地を横断するように張り巡らされています。石炭などはこの地域の主要な輸出資源ではありません。
問12	答え 1 人口の約9割がイスラム教を信仰しており、酒や豚肉を口にせず断食の期間がある。	インドネシアでは人口の約9割がイスラム教を信仰しています。戒律により酒や豚肉を口にしないことや、断食の決まりを守ることが生活の中に定着しています。
問13	答え 4 スリランカ	南アジアに位置する島国であるスリランカは、かつてセイロンと呼ばれ、イギリス植民地時代からプランテーションでの茶（紅茶）の栽培が盛んに行われてきました。近年では、安価な労働力を背景とした衣類製品の製造・輸出が急成長しており、統計上でも茶を抜いて輸出額の首位となるなど、産業構造の変化が見られます。
問14	答え 3 外資系企業の工場を積極的に誘致し、輸出向けの工業化を推し進めたため	タイ政府は工業団地の整備や税制面での優遇措置を行い、日本をはじめとする外国からの直接投資を促進しました。これにより、バンコク周辺を中心に自動車の組み立て工場や電子機器の製造拠点が集積しました。その結果、周辺諸国への部品供給を含めた一大工業拠点となり、機械類や自動車が増進を促す柱となりました。

- 問1 南アジアのインドにおける宗教と人々の生活について述べた次の説明のうち、ヒンドゥー教の特色と、聖なる川であるガンジス川で行われる行為の目的を正しく組み合わせたものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. ヒンドゥー教において、聖なる川とされるガンジス川で「沐浴」を行い、自らの身を清める。 | 2. キリスト教の洗礼の儀式を模して、ガンジス川の水を頭からかけ、神への帰依を誓う。 | 3. 仏教の開祖が悟りを開いた場所として、ガンジス川の周辺で断食を行い、厳しい修行に励む。 | 4. イスラム教の聖地であるメッカの方向を確認するため、川の流れに沿って寺院を建設する。 |
|---|--|---|--|
- 問2 世界の地形に関する説明のうち、ユーラシア大陸にあるヒマラヤ山脈の成り立ちや特徴について述べたものとして最も適切なものを選びなさい。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. インド亜大陸がユーラシア大陸と衝突することで隆起した、エベレストなどを含む険しい山脈である | 2. アフリカ大陸北西部に位置し、地中海沿岸に広がる比較的新しい時代に形成された山脈である | 3. ヨーロッパ中央部に位置し、比較的古くに形成された後に再び隆起した、標高4,000m級の山々が連なる山脈である | 4. 南アメリカ大陸の西側に位置し、南北に約7,000kmにわたって長く伸びる環太平洋造山帯の山脈である |
|--|---|---|--|
- 問3 インド東部のガンジス川下流域などの熱帯地域では、年平均気温が約27度と高く、特に6月から9月にかけての時期に月間降水量が400mmを超える顕著な雨季が見られます。このような気候環境を活かして栽培され、繊維が穀物を入れる袋などに加工される農作物を次から選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------------|-------|------|
| 1. コーヒー | 2. ジュート（黄麻） | 3. 綿花 | 4. 茶 |
|---------|-------------|-------|------|
- 問4 2020年の世界における農産物の生産量において、中国が約42%、インドが約20%を占め、これら2か国で全体の約6割に達している作物は次のうちどれですか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|-------|-------|
| 1. 茶 | 2. 米 | 3. 綿花 | 4. 小麦 |
|------|------|-------|-------|
- 問5 東南アジアに位置するインドネシアでは、近年、経済の発展とともに産業構造に大きな変化が見られます。2000年から2013年にかけて、1人あたりの国民総所得が約737ドルから約3,368ドルへと4倍以上に急増した統計において、2013年時点の産業別人口構成の特徴を述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 稲作を中心とする農業や漁業などの第1次産業の割合が、全産業の中で最も高い | 2. 経済成長に伴い、第1次産業から第3次産業までの就業人口がほぼ同率となっている | 3. 工業化の進展により、製造業を中心とする第2次産業の割合が、第1次・第3次産業を上回り、最も高い | 4. 商業やサービス業などを含む第3次産業の割合が、第1次・第2次産業を上回り、最も高い |
|---|---|--|--|
- 問6 タイ王国の産業と人口密度の関係について述べた文として、背景や理由を含めて正しく説明しているものはどれか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 社会主義体制のもとで計画的な農村開発が行われたため、都市部よりも山岳地帯や国境付近の人口密度が意図的に高く設定されている。 | 2. 中継貿易の拠点として発展した歴史から、国境付近の港湾都市にのみ労働力が集中し、内陸部の人口密度は極めて低く保たれている。 | 3. 国土の大部分が乾燥した高原地帯であるため、灌漑施設が整ったマレー半島沿岸部のみに限定して人口密度が高くなっている。 | 4. 豊富な水資源を利用した稲作や、日系企業の進出による自動車産業の発達、チャオプラヤ川流域などの平野部における高い人口密度を支えている。 |
|--|---|--|---|
- 問7 日本と西アジアの特定の国との貿易について、その国の日本への輸出総額が約6兆円にのぼり、品目別では原油が83.4パーセント、揮発油が8.1パーセント、液化天然ガスが4.2パーセントを占めている場合、この貿易相手国として最も適切な国名はどれですか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------------|----------|--------|
| 1. サウジアラビア | 2. アラブ首長国連邦 | 3. イスラエル | 4. トルコ |
|------------|-------------|----------|--------|
- 問8 1967年に結成され、加盟国間の経済・政治・社会的な安定と発展を目指している地域協力組織の名称として、正しいものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|--------------------|---------------|-----------------------|
| 1. 東南アジア諸国連合（ASEAN） | 2. 北米自由貿易協定（NAFTA） | 3. アフリカ連合（AU） | 4. アジア太平洋経済協力会議（APEC） |
|---------------------|--------------------|---------------|-----------------------|
- 問9 1967年に結成され、東南アジアの国々が経済の発展や地域の平和と安全を目的として協力し合っている地域協力組織の名称として、適切なものはどれか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|--------------------|---------------------|-------------|
| 1. APEC（アジア太平洋経済協力会議） | 2. NAFTA（北米自由貿易協定） | 3. ASEAN（東南アジア諸国連合） | 4. EU（欧州連合） |
|-----------------------|--------------------|---------------------|-------------|
- 問10 日本、アメリカ、中国、オーストラリアなど、太平洋を取り囲む国や地域が参加し、貿易の自由化や経済的な連携を強めることを目的とした枠組みの略称はどれか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|----------|
| 1. TPP | 2. ASEAN | 3. APEC | 4. NAFTA |
|--------|----------|---------|----------|
- 問11 東アジアに位置し、広大な国土を持つ中国では、かつて人口の急増を抑えるために「一人っ子政策」と呼ばれる厳しい産児制限が行われていました。しかし、2015年にこの政策は廃止されました。その背景にある、現在の中国が直面している社会問題として最も適切なものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 急速な少子高齢化が進行し、将来の労働力不足や社会保障負担の増大が懸念されていること | 2. 広大な内陸部を開発するために、強制的な移住を伴う人口増加が必要になったこと | 3. 食料の自給率が劇的に改善し、人口爆発による食料不足の恐れが完全に解消されたこと | 4. 都市部と農村部との間の経済格差が縮小したことで、人口を抑制する必要がなくなったこと |
|--|--|--|--|
- 問12 1967年に結成された、タイ、インドネシア、フィリピンなどの国々が加盟し、地域の経済・文化の発展と平和、安定を目的としている地域協力組織の名称として、正しいものはどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|------------------|----------------|---------------------|
| 1. アジア太平洋経済協力会議（APEC） | 2. 石油輸出国機構（OPEC） | 3. ヨーロッパ連合（EU） | 4. 東南アジア諸国連合（ASEAN） |
|-----------------------|------------------|----------------|---------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ヒンドゥー教において、聖なる川とされるガンジス川で「沐浴」を行い、自らの身を清める。	ヒンドゥー教徒にとって、ガンジス川での沐浴は一生に一度は行いたいとされる重要な儀式です。これは単なる衛生上の入浴ではなく、宗教的な意味を持つ「浄化」の行為です。インドの文化は宗教と密接に結びついており、牛を神聖な動物として食べないといった食習慣や、カースト制度の名残など、生活のあらゆる面にヒンドゥー教の教えや伝統が反映されています。
問2	答え 1 インド亜大陸がユーラシア大陸に衝突することで隆起した、エベレストなどを含む険しい山脈である	ヒマラヤ山脈は、巨大な大陸プレートどうし（インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレート）が衝突し、地層が押し上げられることで形成されました。この過程で世界最高峰の山々が作られ、現在も上昇が続いています。他の選択肢はアンデス山脈やアルプス山脈、アトラス山脈の説明であり、位置と成り立ちの組み合わせを正確に理解する必要があります。
問3	答え 2 ジュート（黄麻）	インドのガンジス川デルタ周辺は、高温多湿な気候であり、特に夏季の降水量が非常に多いのが特徴です。この環境はジュート（黄麻）の栽培に非常に適しており、バングラデシュからインド東部にかけての世界的な生産地となっています。採取された繊維は、丈夫な性質を活かして穀物や砂糖を運ぶための袋（ヘッシャン袋）などに利用されます。
問4	答え 1 茶	茶は中国やインド、ケニア、スリランカなど、主にアジアやアフリカの国々で多く栽培されています。特に上位2か国である中国とインドの影響力が極めて大きく、この2か国だけで世界の生産量の過半数を占めているのが大きな特徴です。
問5	答え 4 商業やサービス業などを含む第3次産業の割合が、第1次・第2次産業を上回り、最も高い	インドネシアでは近年の著しい経済成長に伴い、1人あたりの国民総所得が短期間で大幅に増加しました。これに合わせて産業構造の高度化が進んでおり、かつて主流であった農業などの第1次産業に代わり、サービス業や小売業などを含む第3次産業の就業人口割合が、第1次産業や第2次産業（製造業・建設業など）を抜いて最大となっています。これは経済発展に伴う典型的な産業構造の変化を示しています。
問6	答え 4 豊富な水資源を利用した稲作や、日系企業の進出による自動車産業の発達が、チャオプラヤ川流域などの平野部における高い人口密度を支えている。	タイの人口分布は、自然環境と産業発展に強く結びついています。古くからの米の輸出に加え、近年では「アジアのデトロイト」と呼ばれるほど自動車産業などの工業化が進みました。こうした産業の基盤となるインフラが、水利の良い平野部や港に近い首都圏に集中していることが、当該地域の人口密度を押し上げる要因となっています。
問7	答え 2 アラブ首長国連邦	アラブ首長国連邦は、ペルシャ湾沿岸に位置する西アジアの産油国です。日本にとって極めて重要なエネルギー資源の供給源となっており、輸出品目のほとんどが原油や液化天然ガス（LNG）といったエネルギー資源で占められているのが特徴です。サウジアラビアも産油国ですが、提示された統計データはこの国特有の輸出比率を示しています。
問8	答え 1 東南アジア諸国連合（ASEAN）	冷戦下の緊張の中で地域の平和と経済成長を促進するために、インドネシアやタイなど5カ国によって設立されました。現在は東南アジアのほぼ全ての国が加盟しており、経済共同体（AEC）の創設などを通じて、地域一体となった経済発展に取り組んでいます。
問9	答え 3 ASEAN（東南アジア諸国連合）	タイのバンコクで結成されたこの組織は、東南アジア諸国の経済成長、社会的進歩、文化の発展を加速させること、および地域の平和と安定を促進することを目的としています。現在は10か国が加盟しており、経済共同体（AEC）の創設など、域内の経済的な結びつきをさらに深めています。
問10	答え 3 APEC	「Asia-Pacific Economic Cooperation」の略称であり、アジア太平洋地域の持続的な経済発展を目的としています。この枠組みには、日本やアメリカ、中国、ロシア、オーストラリアなど、太平洋沿岸の多くの国や地域が参加しています。ASEAN（東南アジア諸国連合）と混同しやすいですが、より広範囲な太平洋周辺国を含む点が特徴です。
問11	答え 1 急速な少子高齢化が進行し、将来の労働力不足や社会保障負担の増大が懸念されていること	中国では、1979年から人口爆発を食い止めるために「一人っ子政策」を導入し、人口の抑制に成功しました。しかし、その副作用として出生率が極端に低下し、他国に類を見ないスピードで「少子高齢化」が進むこととなりました。このままでは将来の経済成長を支える労働力が不足し、高齢者を支える社会の仕組みが維持できなくなるという危機感から、中国政府は産児制限を廃止し、現在は出産を奨励する方針へと転換しています。
問12	答え 4 東南アジア諸国連合（ASEAN）	タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナムなどが加盟するこの組織は、東南アジア諸国連合（ASEAN）と呼ばれます。当初は冷戦下の安全保障を主な目的としていましたが、現在は域内の自由貿易を進めるなど、経済的な統合も強めています。アジア太平洋経済協力会議（APEC）は日本やアメリカを含む環太平洋の広域組織であり、ヨーロッパ連合（EU）はヨーロッパの統合を目指す組織です。

- 問1 西アジアにおける近年の生活や産業の様子について説明した次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 石油資源の採掘を制限しており、現在も伝統的な遊牧による生活が国民の大部分を占めている。
 2. 石油によって得た資金をもとに、砂漠の中に近代的な都市が建設され、人々の生活水準が向上している。
 3. 季節風の影響で雨季と乾季がはっきりと分かれるため、雨季の降水を利用した稲作が砂漠地帯の各地で盛んに行われている。
 4. 豊かな水資源を求めて、人々は川の上に水上集落を作って生活しており、高層ビルの建設はほとんど見られない。
- 問2 インドネシアの産業構造と資源について、統計的なデータから読み取れる特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 第3次産業が就業人口の8割を占める先進国型の構造で、石炭などのエネルギー資源は輸入している。
 2. 高度な工業化によって第1次産業の就業人口は1割未満であり、石炭は主に国内で消費される。
 3. 広大な土地を利用した鉄鉱石の採掘が中心であり、石炭の産出量は世界的に見ても少ない。
 4. 就業人口の3割以上が第1次産業に従事しており、産出した石炭の多くを輸出に回している。
- 問3 中国では1970年代後半から、海外の資本や技術を導入して経済を活性化させる「改革・開放政策」がとられました。この政策の展開と、その結果生じた国内の状況について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 韓国やシンガポールとともに「アジアニーズ (NIES)」として全土で一斉に工業化したため、特定の地域に偏らない経済発展を実現した。
 2. タイやマレーシアと同様に、政府が内陸部への外国企業誘致を優先したため、沿岸部よりも内陸部の所得水準が高くなった。
 3. 経済特区が設置された沿岸部で急速に工業化が進んだ一方、開発の遅れた内陸部との間で大きな経済格差が生じ、社会問題となった。
 4. バンガロールなどの内陸都市を中心にIT産業が急成長したことで、沿岸部の伝統的な工業地帯との格差がほぼ解消された。
- 問4 ユーラシア大陸の東部に位置し、東は太平洋に面する広大な国土を持つ国には、世界文化遺産にも登録されている「万里の長城」があります。この建造物の特徴や役割について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 歴代の皇帝の墓として、巨大な石を積み上げて築かれた
 2. 北方の遊牧民の侵入を防ぐために築かれた
 3. キリスト教の布教の拠点として、各地を結ぶ道路沿いに築かれた
 4. 神を祀る神殿として、都市の最も高い丘の上に築かれた
- 問5 マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン の4か国における2000年から2018年までの統計を見ると、いずれの国も人口が増加傾向にあり、1人当たりの国民総所得 (GNI) も大きく伸びています。このような経済発展を背景に、近年この地域の組織が行っている取り組みの説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 先進国のみで構成される組織として、発展途上国に対する一方的な経済援助を行う仕組みを整えている。
 2. 域内のすべての国で共通通貨を導入し、中央銀行を一つに統合することで経済の安定を図っている。
 3. 域内での関税を原則として撤廃し、人・モノ・サービスが自由に移動できる共同体の構築を進めている。
 4. 他地域からの安価な工業製品の輸入を制限するため、加盟国全体で高い共通関税を課している。
- 問6 インド東部のガンジス川下流域などの熱帯地域では、年平均気温が約27度と高く、特に6月から9月にかけての時期に月間降水量が400mmを超える顕著な雨季が見られます。このような気候環境を活かして栽培され、繊維が穀物を入れる袋などに加工される農作物を次から選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 綿花
 2. ジュート (黄麻)
 3. 茶
 4. コーヒー
- 問7 中国南部の沿海部において、海外への窓口として経済特区に指定された地域や都市の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. ペキン (北京)、シャンハイ (上海)、テンシン (天津)、チョンチン (重慶)
 2. ホンコン (香港)、マカオ (門)、台湾
 3. チベット自治区、シンチャンウイグル自治区、ナイモンゴル (内モンゴル) 自治区
 4. シェンチェン (深セン)、チューハイ (珠海)、スフトウ (汕頭)、アモイ (廈門)、ハイナン (海南) 省
- 問8 ロシア、サウジアラビア、アメリカ合衆国などが主な産出国となっている鉱産資源について、その特徴や歴史的背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 産業革命を支えた主要な動力源であり、主に古期造山帯の周辺で多く産出される固体の燃料である。
 2. 20世紀後半に石炭に代わって主要なエネルギー源となり、火力発電の燃料や自動車の動力などに多用されている。
 3. 燃焼時の二酸化炭素排出量が他の化石燃料に比べて極めて多いため、近年は世界的に利用が禁止されている。
 4. 鉄鋼業の重要な原料として利用されており、主な産出国はオーストラリアやブラジルである。
- 問9 2001年のベトナムにおける輸出統計において、輸出総額の12.0%を占めて第3位にランクインしていた、エビなどの加工品を含む品目として正しいものを次から選びなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. 鉄鋼
 2. 機械類
 3. 魚介類
 4. 石炭
- 問10 西アジアなどの資源産出国において、輸出総額に占める原油の割合が極めて高い状態にある国の経済的特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。
 2. 工業化が高度に進展しており、原油価格が変動しても工業製品の輸出で安定した収益を確保できる。
 3. 輸出先が多岐にわたるため、特定の品目の割合が高くても経済の安定性が非常に高い。
 4. 自国内で全ての経済活動が完結しているため、世界の景気変動による影響をほとんど受けない。
- 問11 西アジアのアラビア半島に位置し、広大な国土に世界有数の油田を保有している国があります。この国は日本のエネルギー政策において極めて重要であり、日本の原油輸入先として最大の割合を占めていますが、その国名を次の中から選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. サウジアラビア
 2. メキシコ
 3. ブラジル
 4. アラブ首長国連邦
- 問12 東南アジアにおける宗教の広がりについて、インドネシアやマレーシアなど、主に南側の島々 (島嶼部) で最も多くの人々が信仰している宗教はどれか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
1. イスラム教
 2. ヒンドゥー教
 3. キリスト教
 4. 仏教
- 問13 中国の深圳 (シェンチェン) や廈門 (アモイ) といった沿海部の都市に設けられ、税制の優遇措置などを通じて外国の資本や技術を積極的に受け入れている地域を何といいますか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 特別行政区
 2. 経済特区
 3. 経済開発区
 4. 民族自治区

答え合わせ・解説

問1	答え 2 石油によって得た資金をもとに、砂漠の中に近代的な都市が建設され、人々の生活水準が向上している。	西アジアの産油国では、乾燥した砂漠という厳しい自然条件を克服するために、石油の輸出利益を社会資本の整備に充ててきました。海水淡水化プラントの建設による生活用水の確保や、大規模なショッピングモールの建設などにより、都市部を中心に人々の生活は非常に豊かになっています。選択肢にある「雨季と乾季の交代」や「水上集落」は、主に東南アジアの熱帯モンスーン気候や熱帯雨林気候で見られる特徴であり、乾燥帯が広がる西アジアには当てはまりません。
問2	答え 4 就業人口の3割以上が第1次産業に従事しており、産出した石炭の多くを輸出に回している。	インドネシアの産業構造は、第1次産業の就業人口割合が約34.3%と依然として高く、これは発展途上国から新興工業経済地域（NIES）やASEAN諸国に見られる典型的な特徴です。資源面では、石炭の産出量（約43.5万千t）に対し、輸出量（約41.0万千t）が極めて近い数値を示しており、国内での火力発電や工業利用よりも、国際市場への供給地としての側面が強いことを示しています。ブラジルは鉄鉱石、南アフリカは金やプラチナなどが主要な資源となるため、資源の種類でも区別できます。
問3	答え 3 経済特区が設置された沿岸部で急速に工業化が進んだ一方、開発の遅れた内陸部との間で大きな経済格差が生じ、社会問題となった。	中国は広大な国土を持つため、まずは貿易に有利なシェンチェン（深セン）などの沿岸部に「経済特区」を設けて重点的に開発を行いました。この「先行して豊かになれる地域から発展させる」という方針により沿岸部は飛躍的に成長しましたが、農業が中心であった内陸部との間に所得やインフラの面で深刻な経済格差が生まれることとなりました。他の選択肢にあるIT産業の急成長はインドの特徴であり、アジアニーズ（NIES）に中国は含まれません。
問4	答え 2 北方の遊牧民の侵入を防ぐために築かれた	万里の長城は、中国の北側の国境沿いに建設された大規模な防衛施設です。山々の尾根などに沿って延々と続くこの壁は、外敵の侵入を監視し、防ぐ役割を果たしていました。選択肢にある「皇帝の墓」はエジプトのピラミッドなどの特徴であり、万里の長城は軍事的な防衛ラインとしての性格を持っています。現在残っているものの多くは、明の時代にレンガなどで強固に築かれたものです。
問5	答え 3 域内での関税を原則として撤廃し、人・モノ・サービスが自由に移動できる共同体の構築を進めている。	21世紀に入り東南アジア諸国は「世界の成長センター」と呼ばれるほどの経済成長を遂げました。これを受けて東南アジア諸国連合（ASEAN）は、2015年に「ASEAN経済共同体（AEC）」を発足させました。これは、域内の関税をなくすることで一つの巨大な市場を作り出し、中国やインドといった近隣の大国に対抗できる経済競争力を持つことを目的としています。共通通貨の導入（EUのような仕組み）までは至っていません。
問6	答え 2 ジュート（黄麻）	インドのガンジス川デルタ周辺は、高温多湿な気候であり、特に夏季の降水量が非常に多いのが特徴です。この環境はジュート（黄麻）の栽培に非常に適しており、バングラデシュからインド東部にかけての世界的な生産地となっています。採取された繊維は、丈夫な性質を活かして穀物や砂糖を運ぶための袋（ヘッシャン袋）などに利用されます。
問7	答え 4 シェンチェン（深セン）、チューハイ（珠海）、スワトウ（汕頭）、アモイ（廈門）、ハイナン（海南）省	経済特区は、地理的に東南アジアに近く、海外との交流や海上輸送に便利な中国南部の沿海部に集中して設置されました。具体的にはシェンチェン、チューハイ、スワトウ、アモイの4都市に、後に省全体が指定されたハイナン島を加えた地域が、初期の経済成長を牽引する拠点となりました。
問8	答え 2 20世紀後半に石炭に代わって主要なエネルギー源となり、火力発電の燃料や自動車の動力などに多用されている。	この資源はロシアやサウジアラビアといった特定の地域に埋蔵が偏っているのが特徴です。1960年代のエネルギー革命によって、石炭に代わって世界の経済活動を支える中心的なエネルギー源となりました。また、エネルギーとしての利用だけでなく、衣服の繊維やプラスチック容器などの化学工業製品の原料としても欠かせない存在です。
問9	答え 3 魚介類	ベトナムでは、2000年代初頭から豊かな水産資源や長い海岸線を活かした養殖業が盛んになり、エビを中心とした加工品の輸出が主要な外貨獲得源となりました。2001年当時の統計では、原油や衣類に次ぐ主要な輸出項目となっており、日本などへも多く輸出されています。
問10	答え 1 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。	輸出総額に占める原油の割合は、その国の経済がどれだけ特定の資源に頼っているかを示す指標です。原油のような一次産品は、国際情勢や需要の変化によって価格が激しく変動するため、依存度が高い国では自国の努力とは別に、国際価格の下落が国家財政や国民生活に深刻な影響を及ぼすというリスクを抱えています。
問11	答え 1 サウジアラビア	西アジアのアラビア半島に位置するサウジアラビアは、世界最大級の石油埋蔵量を誇る産油国です。日本はエネルギー資源の多くを海外からの輸入に頼っていますが、なかでもサウジアラビアは長年にわたり日本の最大の原油供給国となっており、日本の経済や市民生活を支える上で欠かせない存在です。
問12	答え 1 イスラム教	インドネシアやマレーシアでは、中世以降に海上交易を通じて伝わったイスラム教が広く信仰されています。特にインドネシアは世界で最もイスラム教徒の人口が多い国として知られています。なお、同じインドネシア国内でも観光地として有名なバリ島では、例外的にヒンドゥー教が信仰されています。
問13	答え 2 経済特区	1970年代末から始まった「改革・開放」政策の一環として、中国が特定の地域に設けた制度です。地理的に輸出入に便利な沿海部を指定することで、海外企業が工場を建てたり投資をしたりしやすい環境を整え、中国の急速な経済発展のきっかけとなりました。

- 問1 中国における農業の特色について、北東部から中東部にかけての比較的降水量の少ない地域で、主食の原料として盛んに生産されている農作物を答えなさい。（2022年 和歌山県公立入試 類似）
1. 天然ゴム 2. 米 3. 小麦 4. 茶
- 問2 中国南部の沿岸部に位置し、かつては小さな漁村であったものの、1980年に特定の経済政策が適用される地域に指定されたことで、現在は世界有数のハイテク産業が集積する大都市へと急成長した都市として、最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. シェンチェン（深圳） 2. ペキン（北京） 3. ラサ 4. ウルムチ
- 問3 総人口に占める65歳以上の人口の割合を高齢化率と呼びます。この高齢化率が7%から14%に達するまでにかかった期間を比較した際、フランスが115年を要したのに対し、韓国は18年、シンガポールは21年、日本は24年という統計が出ています。このデータから読み取れるアジア諸国の高齢化の特徴として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 愛媛県公立入試 類似）
1. アジア諸国は医療技術が非常に発達しているため、ヨーロッパ諸国よりも高齢化率の上昇が緩やかである。
2. ヨーロッパの先進諸国が長い年月をかけて経験した高齢化を、アジア諸国は極めて短期間で経験している。
3. アジア諸国では若年層の人口が急増しているため、高齢化率が14%に達するまでの期間が長くなっている。
4. フランスなどのヨーロッパ諸国は、アジア諸国に比べて高齢化対策を短期間で完了させてきた歴史がある。
- 問4 新興工業国の経済成長に関する記述として、人口と一人あたり国民総所得（GNI）の変化、および市場の関係について述べたものとして正しいものはどれですか。（2019年 福岡県公立入試 類似）
1. 人口が増加しても、一人あたり国民総所得が停滞していれば、購買力が向上するため市場として急成長する。
2. 人口と一人あたり国民総所得の双方が減少することで、国外への輸出に依存しない、購買力の高い自立した市場が形成される。
3. 人口が減少し、一人あたり国民総所得が向上することで、労働集約的な産業の生産拠点としての重要性が増す。
4. 人口が増加し、一人あたり国民総所得が向上することで、その国は巨大な消費市場としての側面を強める。
- 問5 中国で長年実施されてきた「一人っ子政策」は、2015年に廃止されることが決定し、現在は出産を制限するのではなく、むしろ奨励する方針へと転換されています。このように政策が大きく変更された要因として、現在の中国が直面している社会課題を説明したものを選びなさい。（2025年 奈良県公立入試 類似）
1. 人口が急激に減少した結果、食料の過剰生産と価格の暴落が深刻な問題となったため
2. 少子高齢化が急速に進行したことで、将来の労働力不足が懸念されるようになったため
3. 海外からの移住者が急増し、国内の人口構成を維持するために出生率を上げる必要が出たため
4. 都市部での失業率が改善したため、労働力を確保するために人口増加が必要になったため
- 問6 夏の南アジアでは、インド洋から湿った風が吹き込みます。この風が北部に位置するヒマラヤ山脈にぶつかすることで、山脈の南側にあたる地域ではどのような状況が生じますか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 海からの冷たい風の影響で、夏でも気温が氷点下になる
2. 上昇気流が抑えられ、一年を通じて全く雨が降らなくなる
3. 山を越えた乾燥した風が吹き下ろし、広大な砂漠が広がる
4. 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる
- 問7 アジア南部の地形の特徴を示した資料において、インド亜大陸の北側にそびえるヒマラヤ山脈が、周辺地域の自然環境に与えている影響についての説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）
1. インド洋からの湿った季節風（モンスーン）を遮るため、山脈の南側では雨が多く、北側の内陸部では乾燥した地域が広がっている
2. 北極側からの冷たい空気を完全に遮断するため、アジア全域が一年中温暖な熱帯気候となっている
3. 険しい高山地帯であるため、山脈の周辺一帯は居住が不可能であり、アジアにおいて人口が最も希薄な地域となっている
4. 南北に長く走る巨大な山脈が障壁となり、インドと中国の間の文化交流が歴史を通じて完全に行われなかった要因となった
- 問8 ある国に関する統計データを確認したところ、2019年時点での人口密度が1平方キロメートルあたり約358人と高く、日本への主な輸出品として「機械類」「果実」「木製品」が挙げられていました。この国として当てはまる名称はどれですか。（2024年 青森県公立入試 類似）
1. 韓国 2. フィリピン 3. オーストラリア 4. カナダ
- 問9 インドの言語政策について、憲法で定められた連邦公用語と、歴史的背景から広く使用されている準公用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
1. 連邦公用語：タミル語、準公用語：スペイン語
2. 連邦公用語：ベンガル語、準公用語：英語
3. 連邦公用語：ヒンディー語、準公用語：フランス語
4. 連邦公用語：ヒンディー語、準公用語：英語
- 問10 東南アジアなどの温暖な地域で広く行われている、同じ土地において1年のうちに同じ農作物（主に稲）を2回収穫する栽培方法を何といいますか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. 二期作 2. 促成栽培 3. 転作 4. 二毛作
- 問11 世界の諸地域の地形に関する記述のうち、インド北部に位置する広大な高地や険しい山脈が、周辺の環境や生活に与える影響や背景として正しいものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 安定した古い地層からなるなだらかな高原であり、大規模な機械化農業や牧畜が広く行われている。
2. プレーートの衝突によって形成された標高8000mを超える山脈が、北側からの冷たい空気を遮り、南側の地域に高温多湿な気候をもたらす要因となっている。
3. 環太平洋造山帯の一部として火山活動が活発であり、豊富な地熱エネルギーを利用した発電が地域の主力産業となっている。
4. 氷河による浸食によって形成された複雑な海岸線（フィヨルド）が発達しており、古くから天然の良港として利用されている。
- 問12 東南アジアのインドシナ半島に位置するタイでは、人々の生活や文化に特定の宗教が深く関わっており、世界の宗教別人口構成においても重要な割合を占めています。タイにおいて、国民の約9割以上が信仰している最も主要な宗教は何ですか。（2021年 三重県公立入試 類似）
1. キリスト教 2. 仏教 3. イスラム教 4. ヒンドウ教
- 問13 中国の人口構成の変化に関する記述として、将来的な「労働力不足」の主な要因とその背景にある状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 人口爆発による食糧不足を懸念し、政府が製造業から農業へ労働力を強制的に移動させている。
2. 15歳から64歳の生産年齢人口が減少に転じることで、工場の働き手が確保しにくくなる。
3. 65歳以上の老年人口が急激に減少し、高齢者を対象としたサービス業の労働者が余っている。
4. 若年層の人口が急増した結果、安価な労働力が市場に溢れ、熟練労働者が不足している。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 小麦	中国では「南稲北麦」という言葉があるように、降水量の多い南部では米（稲作）が、降水量の少ない北部や中東部では小麦（畑作）の栽培が盛んです。自然環境の条件に合わせて、アジア州の主要な生産地としての役割を果たしています。
問2	答え 1 シェンチェン（深圳）	シェンチェン（深圳）は、ホンコン（香港）に隣接する地理的条件を活かして、中国で最初に経済特区に指定された都市の一つです。選択肢のラサやウルムチは内陸部の自治区に位置する都市であり、沿岸部の経済特区とは成り立ちが異なります。シェンチェンは現在、IT産業などが非常に盛んな都市として知られています。
問3	答え 2 ヨーロッパの先進諸国が長い年月をかけて経験した高齢化を、アジア諸国は極めて短期間で経験している。	フランスなどのヨーロッパの先発工業国は、100年以上という長い時間をかけて緩やかに高齢化が進行しました。これに対して、日本や韓国、シンガポールといったアジアの国々では、わずか20年前後という非常に短い期間で高齢化率が倍増しています。このように、アジア諸国では欧米諸国がかつて経験したことのないスピードで高齢化が進んでいる点が地理的な特徴です。
問4	答え 4 人口が増加し、一人あたり国民総所得が向上することで、その国は巨大な消費市場としての側面を強める。	経済発展が進む地域では、人口の増加が消費者の母数を増やし、さらに一人あたり国民総所得の向上が個人の消費水準を押し上げます。これら「人口」と「所得」の増加が同時に起こることで、それまで安価な労働力を提供する場所だった「生産拠点」が、高付加価値な商品も売れる「市場」へと成長します。人口減少や所得の停滞は、市場の縮小や購買力の低下につながるため、成長の要因とはなりません。
問5	答え 2 少子高齢化が急速に進行したことで、将来の労働力不足が懸念されるようになったため	長期間にわたる厳格な人口抑制の結果、中国では世界でも類を見ないスピードで少子高齢化が進みました。働き手となる生産年齢人口が減少に転じたことは、今後の経済成長を維持する上での大きなリスクとなったため、政府は政策を転換して多子化を容認・推奨するようになっていきます。
問6	答え 4 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる	インド洋から吹く夏の季節風（モンスーン）は、大量の水蒸気を含んでいます。この湿った空気が高いヒマラヤ山脈に突き当たって強制的に上昇させられることで、発達した雨雲が作られ、山麓の地域には非常に激しい雨が降ります。
問7	答え 1 インド洋からの湿った季節風（モンスーン）を遮るため、山脈の南側では雨が多く、北側の内陸部では乾燥した地域が広がっている	標高の極めて高いヒマラヤ山脈は、湿った空気を運び季節風を上昇させる壁の役割を果たします。その結果、風上となる南側のインド周辺では多量の雨が降りますが、山脈を越えた北側のチベット高原などには湿った空気が届かず、乾燥した気候になります。このように地形が気候の境界線となっている点は、地理の学習において非常に重要です。
問8	答え 2 フィリピン	フィリピンは東南アジアの島国であり、人口が増加し続けているため人口密度が高いのが特徴です。日本との貿易では、バナナやパイナップルなどの果実のほか、工業化に伴い集積回路などの機械類の輸出も多くなっています。韓国は人口密度が高い点は共通していますが、熱帯性の果実輸出は特徴的ではありません。カナダやオーストラリアは面積が広大で、人口密度は低い国です。
問9	答え 4 連邦公用語：ヒンディー語、準公用語：英語	インドでは、主に北部を中心に話されているヒンディー語を連邦公用語と定めています。同時に、植民地時代の歴史的経緯から、共通語としての利便性が高い英語が準公用語として認められ、ビジネスやIT産業の発展を支える要因にもなっています。
問10	答え 1 二期作	温暖な気候を利用して、同じ土地で年2回、同じ作物（稲など）を育てる仕組みを指します。一方、同じ土地で1年のうちに異なる2種類の作物（例：米と麦）を育てる場合は「二毛作」と呼ばれ、これらは入試で非常によく比較されるため区別が必要です。また、別の作物に作り替えることは「転作」、成長を早めて出荷時期をずらす工夫は「促成栽培」と呼ばれます。
問11	答え 2 プレート	ヒマラヤ山脈は、インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートがぶつかり合う境界に位置し、現在も隆起を続けています。この非常に高い山脈が障壁となることで、インドをはじめとする南アジアにモンスーンの影響による雨をもたらす一方、山脈の北側にあるチベット高原などは乾燥した気候になるという、大規模な気候区分を決定づける要因となっています。
問12	答え 2 仏教	タイはインドシナ半島の中央部に位置し、伝統的に仏教（上座部仏教）を厚く信仰している国として知られています。東南アジア諸国連合（ASEAN）の国々の中では、タイやミャンマー、カンボジアなどで仏教が主流である一方、島しょ部のフィリピンではキリスト教、インドネシアやマレーシアではイスラム教が広く信仰されており、地域による宗教の多様性が特徴です。
問13	答え 2 15歳から64歳の生産年齢人口が減少に転じることで、工場の働き手が確保しにくくなる。	中国の人口構成の推移を見ると、かつて「世界の工場」と呼ばれた経済成長を支えた豊富な労働力（生産年齢人口）が、少子高齢化によって減少していくことが予測されています。これにより、特に労働集約的な製造業において、必要な人員を確保できない労働力不足が深刻な課題となっています。